

平成29年度予算における社会保障関係費の伸びの「目安」への対応

- 平成29年度概算要求における社会保障関係費の自然増は6,400億円であり、以下の制度改正などにより、**5,000億円の目安を達成**。

平成29年度財政効果額

- | | |
|---------------------|--------|
| ○ 高額療養費の見直し | ▲220億円 |
| ○ 後期高齢者の保険料軽減特例の見直し | ▲190億円 |
| ○ 入院時の光熱水費の見直し | ▲20億円 |
| ○ 高額薬剤（オプジーボ）の薬価引下げ | ▲200億円 |
| ○ 高額介護サービス費の見直し | ▲10億円 |
| ○ 介護納付金の総報酬割の導入 | ▲440億円 |
| ○ 協会けんぽへの国庫補助の特例減額 | ▲320億円 |

合 計

▲1,400億円